

授業改善の5点セット

学校教育目標

夢や目標をもち、よく考え学び合い、心豊かでたくましく生きる児童の育成

<重点目標1>

確かな学力の定着

<達成指標>

- ・「授業の内容がよくわかる」と肯定的に回答する児童の割合95%
- ・単元末テストで期待点未満の児童の割合20%以下
- ・全国規模の学力調査で全学年国語算数ともに標準スコア52

<重点的取組①>

課題に対する自力解決の場を保障し、自分なりの考えを一人ひとりにもたせる。

<重点的取組②>

学び合いⅠ（ペア・グループ学習）と学び合いⅡ（一斉学習）を設定し、考えを出し合い交流する学習活動を工夫する。

<重点的取組③>

- 補充学習の充実
- ・読解力問題の週末課題
 - ・スキルタイムの充実
 - ・個別指導の時間確保
 - ・家庭学習習慣の定着

<重点目標2>

自尊感情の育成

<重点目標3>

体力・健康づくり

校内研究

【授業改善テーマ】

考えを出し合い、生き生きと学び合う授業
～算数科における学び合い活動の工夫を通して～

【授業改善の重点】

1. どの子ども、課題に対する自分なりのやり方を持つことができる授業
2. 学び合いの場を設定し、共通した考え方を見つけて課題解決に向かう授業

【取組内容①】

- ◇ 「自力解決」の手だてと工夫
 - ・既習事項の確認
自力解決の時間を十分に保障する。
 - ・ヒントカードやワークシートを活用して全員に考えを持たせる。
 - ・学び合いの場で分かりやすいように図や絵等を使った説明にまとめる。

【取組内容②】

- ◇ 「学び合う」段階の手だてと工夫
 - ・気づかせたいものに合ったグ
 - ・ルーピング
 - ・全員の児童に互いの考えを伝え合う場の設定
 - ・ねらいに沿ったくりとネーミング
共通した考えの拾い出しと板書への位置付け

【取組指標①】

- ◇ 各担任が、算数の時間において自力解決ができているかをノートで点検し、その結果を校内研修の際に出し合い、授業改善に役立てる。

【取組指標②】

- ◇ 各各単元に1回以上「学び合いⅠ」「学び合いⅡ」の場を設定する。振り返りカードで自己評価させ、変化をとらえて授業改善に役立てる。

【検証指標①】

- 児童意識調査における割合
 - ・「自力解決で自分の考えを持つことができる」と回答する児童が100%。
- 子ども姿
 - ・すべての子どもが自分の思いや考えを持つことができる。

【検証指標②】

- 児童意識調査における割合
 - ・「友だちと学び合うことで、自分の考えとの相違点を見つけることができた」と回答する児童が100%。
- 子ども姿
 - ・すべての子どもが自分の考えを発表し、友だちとの違いを見つけることができる。

目標達成

- ・「授業の内容がよくわかる」と肯定的に回答する児童の割合95%
- ・単元末テストで期待点未満の児童の割合20%以下
- ・全国規模の学力調査で全学年国語算数ともに標準スコア52